

13. プランジャーのゆるみ止め部品について

カーブについてはアーチェリーパラドックスの影響を軽減するために必要な部品であるが、弓自身が行射する振動においてプランジャーがゆるんだ経験はないだろうか？

実際、どうも右に行くのがおかしい(右利き)と思って気づくとプランジャーがゆるんでいたなんてこと何度か経験しているのじゃないかな？ 気になる場合は6射ごとプランジャーのゆるみを確認していることもあった。

このゆるみ、特に新しい弓、プランジャーの時に起こりやすい。この対策用に検討したもの。



そこで、プランジャーを使用中にゆるまない方法を考えてみると

1. プランジャーをねじで押さえて固定する。
2. プランジャーをばねの力で押し付ける。
3. プランジャーを接着剤などで固定する。

など

今回は、2.のプランジャーをばねの力で押さえる方法で実験した。写真はナットを緩めるとばねの力で小ねじの頭が押さえつけるようになるもの。

取り付けはハンドルの右側の平らな部分で強力な両面テープで充分のようである。締めた状態でプランジャーが外せる位置でかつゆるみを押さえるようにプランジャーを締めこむ方向に傾けて貼り付ける。



興味がある人に、取り付けももらっているが、ずいぶんゆるまず楽になったとのことである。そのまま使用してプラスチックであることの耐久性を試してみることにしている。

ナットを緩めるとばねの力で伸びて行き、プランジャーを押さえるようになる。

実際にはプランジャーの形状がメーカーによって異なるのでベース形状やピンに長さ、ばねの強さおよび押さえるけるピンの高さの検討も必要であろう。押さえつけが弱いと場合により多少ゆるんでいたこともあるが、全体的には良

